

|          |                                                                       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------|
| 研究<br>主題 | 主体的に歴史を学び、歴史と自己との関わりを追究する生徒の育成を目指して<br>ー単元全体に関わる「見通し・振り返りシート」の活用を通してー |
|----------|-----------------------------------------------------------------------|

## 第2学年地理歴史科（世界史A）学習指導案

指導月日 令和3年10月18日

所属校名 宮城県涌谷高等学校

氏名 横山 将

### 1 単元名（題材名、活動名）「市民革命と国民国家の形成」（山川出版社 改訂版世界の歴史）

#### 2 単元の目標

- (1) 18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向に関わる資料から情報を適切に読み取ったりまとめたりできる。〔知識及び技能〕B(3)ア
- (2) 市民革命と国民国家の形成の背景や影響等に着目して、主題を設定し、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容等を多面的・多角的に考察し、表現することができる。〔思考力、判断力、表現力等〕B(3)イ
- (3) 18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民国家の形成について、現在との関わりを意識し、学習の見通しと振り返りを行いながら課題を追究しようとする。〔学びに向かう力、人間性等〕

#### 3 単元観

新学習指導要領において新設される「歴史総合」を想定し、現行の「世界史A」の内容を並び替えて、単元を設定した。本単元は、「歴史総合」で示されている大項目B「近代化と私たち」の中項目「(3) 国民国家と明治維新」に基づいて設定している。また、評価の観点に関しても、新学習指導要領で整理された3観点で評価を行うこととする。

大項目B「近代化と私たち」では、産業社会と国民国家の形成を背景として、人々の生活や社会の在り方が変化したことを扱い、世界を広く相互的な視野から捉えて考察し、現在の諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解できるようにすることをねらいとしている。

欧米諸国は本単元で扱う市民革命により、身分制を打破し、国民国家の形成を目指した。

国民国家については、国民を創出し、それらを1つにまとめようとする体制側からの側面と、それまでの王朝国家とは異なる、国民が政治的決定権を持つ、国民主権である国家という2つの側面があると考えている。

本単元では、市民革命の展開やナポレオンの登場が国民国家形成に対して影響を与えたことについて考えさせながら、国民国家の2つの側面について考察させていきたい。その上で国民国家の形成が、当時やその後に生きる人々にどのような意識や課題をもたらしたのかを考えさせていきたい。

#### 4 生徒の実態〔第2学年4組 男10名 女14名 計24名〕

学習意欲が高い生徒が多いが、教員からの全体への発問に対して積極的に反応する生徒は少ない。ペアワークやグループワークにおいても、関わり合いが消極的になりがちな生徒が多い。

歴史学習に関する実態調査は次のとおりである。

〔歴史学習についてのアンケート調査 男子10名、女子14名 計24名 令和3年4月26日実施〕

・歴史を学ぶことはこれからの人生に役に立つと思いますか。(n=24/単位：人)

| 回 答<br>対 象 | まったく役に<br>立たない | 役に立たない | どちらとも<br>いえない | 役に立つ    | とても<br>役に立つ |
|------------|----------------|--------|---------------|---------|-------------|
| 2年4組(割合)   | 0 (0%)         | 0 (0%) | 15 (63%)      | 7 (29%) | 2 (8%)      |

この調査結果から、これまでの歴史学習において、歴史的事象と自己との関わりを見いだせていない生徒が多く、主体的に歴史を学ぶ姿勢が身に付いているとは言い難い。これは、学習の振り返り時に学習した歴史的事象が現在を生きる生徒自身とどのように関わっているかについて十分な考察をしないまま、当該の学習を終えてしまっていることに一因があると考えられる。

## 5 指導観

主体的に歴史を学ぶ姿勢を身に付けさせるためには、これから学習する単元を通してどのようなことを学び、どのような資質、能力を身に付けることができるかを教員と生徒が共有し、生徒に学習の見通しを持たせる必要がある。また、自らの学習を振り返らせ、それを次の学習につなげさせることも重要である。

本単元では、市民革命と国民統合の動向を多面的・多角的に考察することによって、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容について理解することができる。現在まで至っている国民国家という概念は、現在の諸課題の形成に深く、直接的に関わっていると考えられる。

授業ごとの振り返りの中で、歴史的事象と現在を生きる自己との関わりについて記述する場面を設定し、歴史と自己との関わりを考察させていきたい。

## 6 研究主題との関連

### (1) 「見通し・振り返りシート」の活用について

高等学校学習指導要領（平成30年告示）総則編には「生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動を、計画的に取り入れるように工夫すること」とある。この点を踏まえ、見通しを立てる活動として、授業の冒頭や前時の段階で「見通し・振り返りシート」内の「授業の主題」について生徒に予想を立てさせる。振り返りの活動として、授業後に、もう一度「授業の主題」について考え、記述させる。そしてそれをGoogleフォームに入力させ、スプレッドシートを利用し、クラスで他者の考えを共有する。

個人で見通しを立てて「授業の主題」を予想し、振り返る。その後に、他者の多様な考えに触れる活動を繰り返すことによって、生徒一人一人が自らの学習を調整しながら、主体的に歴史を学んでいく姿勢を育んでいきたい。

「歴史総合」の大項目では、「B 近代化と私たち」「C 国際秩序の変化や大衆化と私たち」「D グローバル化と私たち」とあるように、歴史と自己との関わりを追究する姿勢が示されている。

しかし、生徒の実態を把握するためのアンケート調査では、それまでの歴史学習において、歴史的事象と現在を生きる自己との関わりを見いだせないまま、学習をしている生徒が多いことが分かっている。

各授業で学んだ歴史的事象と現在を生きる自己との関わりについて記述させることで、歴史的事象を学ぶごとに、それがどのように自分に関わっているのかを常に考えさせていきたい。

### (2) 「主体的に歴史を学ぶこと」と「歴史と自己との関わりを追究すること」との関連について

「主体的な学び」は「学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる」とことと中央教育審議会では示されている。

よって、「主体的に歴史を学ぶこと」は歴史に興味、関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と歴史学習を関連付けていくことであり、それは「歴史と自己との関わりを追究すること」につながっていく。また、「歴史と自己との関わりを追究すること」は、歴史を学ぶことの有用性を認識し、歴史に対する興味、関心を高め、主体的に歴史を学ぶ姿勢につながっていく。

したがって、「主体的に歴史を学ぶこと」と「歴史と自己との関わりを追究すること」は相互作用的に関連しているといえる。

## 7 単元の指導と評価の計画

### (1) 単元の評価規準

| 知識・技能                                                                                                                                                 | 思考・判断・表現                                                                                                                                                               | 主体的に学習に取り組む態度                                                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ、立憲体制と国民国家の形成について理解している。</li> </ul> <p>(B(3)ア)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、欧米諸国の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>(B(3)イ)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民国家の形成について、現代や自己との関わりを意識し、学習の見通しと振り返りを行いながら、課題を追究しようとしている。</li> </ul> |

### (2) 単元の全体計画（9時間扱い 本時 5／9）

（○…「評定に用いる評価」、●…「学習改善につなげる評価」）

| 時       | 学習活動                                                                                                                                                        | 評価の観点 |   |   | 評価規準等                                                       |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---|---|-------------------------------------------------------------|
|         |                                                                                                                                                             | 知     | 思 | 態 |                                                             |
| 第1時     | <b>「単元全体の見通し」</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>【単元全体に関わる主題】に関して、その意義と単元全体の流れ、中学校までの学習やこれまでの学習等との関連について考える。</li> </ul>                          |       |   | ● | ●【単元全体に関わる主題】について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。                     |
| 第2時     | <b>「アメリカの独立」</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>ボストン茶会事件に関する絵等から独立を目指した背景を知る。</li> <li>共和国を建国した意味について考える。</li> </ul>                             |       | ● |   | ●アメリカ建国に関する諸資料から情報を読み取り、その政治的意義について考察し、表現している。              |
| 第3時     | <b>「フランス革命」</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>旧体制に関する風刺画、バスティーユ襲撃、ルイ16世の処刑を描いた絵からフランス革命による社会の変化について読み取る。</li> </ul>                             | ●     |   |   | ●フランス革命に関する諸資料から、革命による社会の変化について適切に読み取っている。                  |
| 第4時     | <b>「アメリカ独立宣言とフランス人権宣言」</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ独立宣言とフランス人権宣言を比較し、共通点を見いだす。</li> <li>近代国民国家の形成に関わる部分を独立宣言と人権宣言の中から抜き出す。</li> </ul> | ●     |   |   | ●独立宣言と人権宣言から、基本的人権の尊重や国民主権等の共通点を見だし、近代国民国家形成に関わる部分を読み取っている。 |
| 第5時（本時） | <b>「国民国家の形成」</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>フランス国歌を鑑賞し、その成立とその意義について考察する。</li> <li>フランスの言語統合の資料を参照し、その意義と課題について考察する。</li> </ul>              |       | ● |   | ●国歌の制定や言語統合についての諸資料から情報を適切に読み取り、国民意識の高揚について考察している。          |
| 第6時     | <b>「ナポレオンとその帝国」</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>国民国家の形成に関わるナポレオンの取組について、説明する準備をする。</li> <li>グループ内で発表する。</li> </ul>                            |       | ● |   | ●国民国家の形成に関わるナポレオンの取組について、効果的に説明する資料を準備し、表現している。             |

|     |                                                                                                                                                                                                                         |   |     |                                                                                                                                                    |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第7時 | <b>「ウィーン体制と1848年革命」</b><br>・「民衆を導く自由の女神」を鑑賞し、当時の社会状況について考える。<br>・1848年革命前後で見られた自由主義の動きについて、諸資料から読み取り、まとめる。                                                                                                              | ● |     | ●自由主義の成立背景や動きについて、諸資料から適切に読みとっている。                                                                                                                 |
| 第8時 | <b>「イタリアの統一とドイツの統一」</b><br>・イタリア統一に関する地図を読み取り、統一過程について知る。<br>・グリム童話の成立とドイツの国民意識の形成との関わりについて考察する。                                                                                                                        |   | ●   | ●イタリア、ドイツの統一がそれぞれの国民に与えた影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。                                                                                                 |
| 第9時 | <b>「単元全体の振り返り」</b><br>・「見通し・振り返りシート」等を活用しながら、単元全体に関わる主題について、本単元での学習を振り返って考察し、その結果を表現する。（アメリカ、フランスとイタリア、ドイツの国民国家形成の特徴を比較し、文章でまとめる。国民国家を形成する過程の中で生じた影響や課題について、振り返り、文章でまとめる。）<br>・本単元での学習事項が現在や自己とどのように関わっているかについて適切に表現する。 |   | ○ ○ | ○欧米諸国の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革と国民国家形成の特徴や社会の変容等を多面的・多角的に考察し、表現している。<br>○18世紀後半以降の欧米の市民革命と国民統合の動向について、学習の見通しと振り返りを行いながら、現在や自己との関わりを追究しようとしている。 |

## 8 本時の計画

### (1) 目標

国歌の制定や言語統合についての諸資料から情報を適切に読み取り、国民意識の高揚について考察することができる。

### (2) 本時の指導に当たって

#### ① 「見通し・振り返りシート」の活用

本時の冒頭で【授業の主題】を予想させる活動をさせた上で、本時の終わりに【授業の主題】について振り返りを記述させ、授業前後の記述の変化を生徒自身に気付かせていきたい。

#### ② 歴史的事象と現在を生きる自己との関わり

現在私たちが使用している言語や国歌は、国民国家を形成する過程の中で、国民を統合するために制定された手段という側面も持ち合わせている。本時で学ぶ歴史的事象の現在的な意義について意識させるとともに、そこから歴史と自己との関わりについて考察させていきたい。

### (3) 指導過程

| 段階        | 学 習 活 動                                                                                                                               | 形態 | ・指導上の留意点 ◎評価規準 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----------------|
| 導入<br>10分 | 1 本時の学習課題について予想する。<br><br><b>【本時の学習課題】</b> （※「見通し・振り返りシート」では【授業の主題】と表記。）<br>国民意識を高めることは、どのような影響をもたらすか。<br><br>◆予想を「見通し・振り返りシート」に記入する。 | 一斉 |                |

|            |                                                                                                                                                     |      |                                                                                      |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 展開<br>30分  | 2 国歌の成立について考察する。<br>◆フランス国歌（「ラ＝マルセイエーズ」）を鑑賞する。（2007年ラグビーW杯の映像）<br>◆「ラ＝マルセイエーズ」の歌詞を読み、国歌の成立過程について知る。                                                 | グループ | ・「ラ＝マルセイエーズ」がフランス革命の際に生まれた歌であることを説明し、以前の学習事項とのつながりを意識させる。                            |
|            | 【プリントにおける問い】<br>○フランス国歌はなぜこのような歌詞になっていると思うか。<br>○国歌の制定は、国民意識の高まりにどのように関わっていると思うか。                                                                   |      |                                                                                      |
|            | ◆「戦争をしていたから」<br>◆「国歌をみんなで斉唱することにより、国民としての一体感が高まると思う」                                                                                                |      | ・国際大会におけるフランス国民の一体感を指摘し、共通言語としてのフランス語を意識させ、次の活動につなげる。                                |
|            | 3 フランスの言語統合の資料を参照し、その意義と課題について考察する。                                                                                                                 |      |                                                                                      |
| まとめ<br>10分 | 【資料】<br>①フランス革命期の言語地図<br>②国民公会議員の「フランスの方言に関する報告書」<br>③1793年10月21日の法令<br>「共和国のすべての子どもはフランス語を話し、読み、書かなければならない」<br>④地域語を排除しようとする学校教育を伝える資料             |      |                                                                                      |
|            | 【プリントにおける問い】<br>○当時のフランスでは国民意識を高めるためにどのような動きが行われていたか。<br>○上記の動きについて、あなたの考えを答えなさい。                                                                   |      |                                                                                      |
|            | ◆「国内の言語をフランス語に統一しようとした」<br>◆「言語を統合するために、地域の言葉をなくそうとする動きはやり過ぎであると思う」                                                                                 |      | ・国歌斉唱の様子も踏まえながら、国内で言語を統合することについて考察させる。<br>・グループで意見を共有させる。                            |
|            | 4 「見通し・振り返りシート」を記述し、本時の授業を受けての振り返りを行う。                                                                                                              | 個人   |                                                                                      |
|            | 【「見通し・振り返りシート」における振り返りを記述する問い】<br>○【授業の主題】国民意識を高めることはどのような影響をもたらすか。<br>○【歴史と自己との関わり】本時で学んだことは現在（自分）とどのように関わっているか、自分の考えを書こう。                         |      |                                                                                      |
|            | ◆【授業の主題】についての考察を「見通し・振り返りシート」に記述し、それをGoogleフォームへ入力する。<br>「国民の一体感を高めることにつながる一方で、言語統合に見られるような、強制的に国民をまとめようとする動きにもつながってしまう」<br>◆スプレッドシート（Googleフォームから変 |      | ◎国歌の制定や言語統合についての諸資料から情報を適切に読み取り、国民意識の高揚について考察している。<br>【思考・判断・表現】<br>（Googleフォームへの入力） |

|  |                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                             |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>換し、生徒の考察が一覧にまとまっている)を参照し、良いと感じた【授業の主題】についての他者の考察を「見通し・振り返りシート」に記述する。</p> <p>◆学習した歴史的事象と現在を生きる自己との関わりについての考察を「見通し・振り返りシート」に記述する。</p> <p>「私たちが使用している言語や国歌には、国民意識を高揚させるための手段としての側面があることを授業を通して分かった」</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国歌の制定や言語の統一は、国民国家の形成に向けた一つの手段であることを説明する。</li> <li>・次時（ナポレオンとその帝国）の予告をする。</li> </ul> |
|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(4) 本時の評価

| 評価の観点    | 評価規準                                              | 十分満足できる（A）                                                | 努力を要する生徒（C）への手立て                         |
|----------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 思考・判断・表現 | 国歌の制定や言語統合についての諸資料から情報を適切に読み取り、国民意識の高揚について考察している。 | 国歌の制定や言語統合が国民国家の形成に影響を与えていることに加え、国民統合の過程における課題について考察している。 | プリントのフランスの言語統合に関する問いを振り返らせ、授業の主題に迫るよう促す。 |

(5) 準備物

①教師：教科書、プリント、パソコン

②生徒：教科書、プリント、スマートフォン、i P a d

(6) G o o g l e フォーム

上記の入力フォームを用意し、スマートフォンやi P a dで入力させる。

(7) スプレッドシート

|   | A       | B           | C                                                      | D | E | F | G |
|---|---------|-------------|--------------------------------------------------------|---|---|---|---|
| 1 | タイムスタンプ | 出席番号（4ケタ）を入 | 授業を受けて【授業の主題】についてどう考えるようになったか書こう。（フォームへの入力も評価の対象とします。） |   |   |   |   |
| 2 |         |             |                                                        |   |   |   |   |
| 3 |         |             |                                                        |   |   |   |   |
| 4 |         |             |                                                        |   |   |   |   |
| 5 |         |             |                                                        |   |   |   |   |
| 6 |         |             |                                                        |   |   |   |   |
| 7 |         |             |                                                        |   |   |   |   |
| 8 |         |             |                                                        |   |   |   |   |

(6)で入力した考察が、上記のスプレッドシートに一覧でまとめられる。

【世界史A 第3期見直し・振り返りシート】

2年 組 番 氏名

単元名：「市民革命と国民国家の形成」

【単元の主題】 国民国家はどのように形成していったのだろうか。…(A)

国民国家の形成は、人々にどのような考えや課題をもたらすだろうか。…(B)

| 時             | 教科書のページ数<br>学習内容<br>(単元の主題との関連)                                             | 見 通 し (授業の導入)                 | 振 り 返 り (授業のまとめ)                        |                                  |                                        |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------------|
|               |                                                                             | 【授業の主題】について<br>予想し、自分の考えを書こう。 | 授業を受けて、【授業の<br>主題】についてどう考え<br>るようになったか。 | 【授業の主題】につい<br>て、ほかの人の考えを書<br>こう。 | 現在(自分)とどのように<br>関わっているか、自分の<br>考えを書こう。 |
| ①<br>学習日<br>／ | 【授業の主題】アメリカの独立にはどのような意味があるか。<br>P86,87<br>「アメリカ独立」<br>(単元の主題との関連:A)         |                               |                                         |                                  |                                        |
| ②<br>学習日<br>／ | 【授業の主題】フランス革命によって、社会はどのように変化したか。<br>P88,89<br>「フランス革命」(A)                   |                               |                                         |                                  |                                        |
| ③<br>学習日<br>／ | 【授業の主題】独立宣言と人権宣言の共通点はどのようなところか。<br>P86～89<br>「アメリカ独立宣言と<br>フランス人権宣言」(A)     |                               |                                         |                                  |                                        |
| ④<br>学習日<br>／ | 【授業の主題】国民意識を高めることは、どのような影響をもたらすか。<br>P86～89<br>「国民国家の形成」(B)                 |                               |                                         |                                  |                                        |
| ⑤<br>学習日<br>／ | 【授業の主題】ナポレオンは、国民意識の高まりにどのような影響を与えたか。<br>P90,91<br>「ナポレオンとその帝国」<br>(A)       |                               |                                         |                                  |                                        |
| ⑥<br>学習日<br>／ | 【授業の主題】ナショナリズムとはどのようなものか。<br>P94～97<br>「ウィーン体制と<br>1848年革命」(B)              |                               |                                         |                                  |                                        |
| ⑦<br>学習日<br>／ | 【授業の主題】イタリア、ドイツの統一は、国民にどのような影響を与えたか。<br>P100,101<br>「イタリアの統一とドイツの<br>統一」(B) |                               |                                         |                                  |                                        |

単元の主題について授業を受けて、あなたはどのように考えますか。↓

|                                                       |            |                                             |            |
|-------------------------------------------------------|------------|---------------------------------------------|------------|
| ＜①～⑦学習日での取組＞<br>自ら学習に取り組む姿勢に対する評価<br>【主体的に学習に取り組む態度】。 | 5・4・3・2・1。 | ＜振り返り＞<br>単元の主題についての考えに対する評価<br>【思考・判断・表現】。 | 5・4・3・2・1。 |
|-------------------------------------------------------|------------|---------------------------------------------|------------|